

A 2
A 81
A 82
A 83

数 学
日 本 史
世 界 史
政 治 ・ 経 済

この冊子は、**数学**，**日本史**，**世界史** および **政治・経済**
の問題を 1 冊にまとめてあります。

経営学科は数学，日本史，世界史，政治・経済のいずれかを選択
ビジネスエコノミクス学科は数学指定

数学の問題は，1 ページより 3 ページまであります。
日本史の問題は，4 ページより 27 ページまであります。
世界史の問題は，28 ページより 49 ページまであります。
政治・経済の問題は，50 ページより 66 ページまであります。

〔注 意〕

- (1) 試験開始の指示があるまで，この冊子を開いてはいけません。監督者から試験開始の指示があったら，初めに問題冊子のページ数を確認してください。ページの落丁・乱丁，印刷不鮮明等に気づいた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。
- (2) 監督者から受験番号等記入の指示があったら，解答用紙に志望学科と受験番号を記入してください。また，解答用マークシートに受験番号と氏名を記入し，さらに受験番号と志望学科をマークしてください。
- (3) 数学，日本史，世界史，政治・経済のうち，1 科目だけを解答してください。複数科目解答した場合は，採点されません。
- (4) 試験開始後，解答用紙と解答用マークシートの選択科目マーク欄に，選択した科目を必ず 1 つマークしてください。マークした科目だけを採点します。選択科目マーク欄にマークがされていない場合，又は，2 つ以上マークした場合は採点されません。
- (5) 解答は，所定の解答用紙に記入したもの及び解答用マークシートにマークしたもののだけが採点されます。
- (6) 解答用マークシート上部に記載されている解答上の注意事項を，必ず読んでから解答してください。
- (7) 問題冊子は，試験終了後，持ち帰ってください。

世界史

1 イスラーム世界の形成と発展に関する以下の設問に答えなさい。(24点)

(1) いわゆる正統カリフと呼ばれた4人の人物のうち、初代のカリフ(i)と第4代のカリフ(ii)の名前を、**解答用紙**の指定欄に記入しなさい。

(2) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、アッバース朝について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を**解答用マークシート**の指定欄にマークしなさい。

- (a) その領土は、カスピ海北岸にまで及んだ。
- (b) 民族の区別なく、全ての住民に人頭税を課した。
- (c) 第5代カリフの時代に、首都バグダードが造営された。
- (d) 官僚制度が高度に発達した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、10世紀から11世紀前半にかけてのイスラーム世界について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) サーマーン朝がカラハーン朝を滅ぼした。
- (b) アッバース朝が滅亡した。
- (c) この時代のイスラーム世界には、3人のカリフが並び立つことになった。
- (d) 軍事政権であるブワイフ朝の領内には、都市イスファハーンが含まれた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) セルジューク朝の歴史について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 官僚にはイラン系の人々を登用し、軍にはマムルークを採用した。
- 2 アラビア半島西岸を支配した。
- 3 ファーティマ朝とは、友好関係を維持した。
- 4 創始者トゥグリルベクは、カリフからスルタンの称号を与えられた。

(5) 11世紀に活躍したセルジューク朝の宰相によって、領内の主要都市に設立された学術機関の呼称を、解答用紙の指定欄に書きなさい。

(6) マムルーク朝について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 モンゴル軍を撃退した。
- 2 首都カイロは、イスラーム世界第三の経済的拠点となった。
- 3 16世紀の初頭まで存続した。
- 4 十字軍をシリアから駆逐した。

(7) 北アフリカのベルベル人王朝であるムラービト朝とムワッヒド朝について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ムラービト朝はイベリア半島に進出したが、ムワッヒド朝は進出しなかった。
- 2 ムラービト朝はアイユーブ朝を滅ぼした。
- 3 両王朝は、ともにマラケシュを首都とした。
- 4 ムワッヒド朝は、ガーナ王国を征服した。

(8) 次の(a)~(d)に挙げた4つの王朝のうち、いわゆるイクター制を施行したものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) セルジューク朝
- (b) アイユーブ朝
- (c) ブワイフ朝
- (d) マムルーク朝

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(9) 10世紀、または11世紀以降、形式主義を排し、神との一体感を求めることで、結果として、イスラーム世界の地理的拡大をもたらした信仰のあり方が盛んになった。これを何とというか。解答用紙の指定欄にカタカナで記入しなさい。

(10) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、イスラーム世界の学問について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

(a) 『コーラン(クルアーン)』の解釈にかかわる神学や法学、そして歴史学は「固有の学問」と呼ばれた。

(b) イブン=シーナーとイブン=ルシュドは医学者として活動した一方で、哲学も研究した。

(c) イブン=ハルドゥーンは『預言者たちの諸王の歴史』を著し、タバリーは『世界史序説』を著した。

(d) 主にラテン語で記された諸学問の成果を、アラビア語で発展させた分野は「外来の学問」と呼ばれた。

1 1つ

2 2つ

3 3つ

4 4つ全て

(11) 8世紀の後半から9世紀の半ばにかけての人物で、代数学を研究し、イスラーム世界の数学の発展に寄与した数学者の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(12) イスラーム世界の文芸について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

1 散文では『千夜一夜物語(アラビアン=ナイト)』が代表的な作品である。

2 叙事詩『シャー=ナーメ』が書かれた。

3 ウマル=ハイヤームはアラビア語の詩『ルバイヤート』を著した。

4 イブン=バットゥータは『三大陸周遊記(大旅行記, 旅行記)』を著した。

2 古代から魏晋南北朝時代にかけての中国の歴史に関する(ア)と(イ)の文章を読んで、それ以下の設問に答えなさい。(27点)

(ア) 古代中国では、黄河流域に栄えた文明を経て、殷王朝と周王朝が成立した。その後、諸地域の有力者が勢力争いを繰り広げた。その過程で、理想の国家・社会を巡ってさまざまな新思想が生まれた。動乱の時代の後半には A と呼ばれる諸強国が激しく抗争したが、その一角をなす秦は、ついに前3世紀末、中国を統一した。秦の始皇帝は短期間に数多くの政策を推進したが、B と呼ばれる思想統制・学者への弾圧を含めた強権的支配は、各地で反発を生んだ。やがて秦は滅び、反乱勢力の中から台頭した劉邦が前漢をひらき、以後、長きにわたって続く皇帝政治の基礎が固まった。

(1) 「殷王朝」(下線部①)とその社会について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 精巧に作られた鉄製の祭祀用酒器や食器が数多く使用された。
- 2 多くの邑が連合するかたちで成立した。
- 3 殷墟からは、文字を刻んだ亀甲・獣骨が多数発見された。
- 4 王は強力な宗教的権威をふるい、神意を占ってさまざまな国事を決定した。

(2) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、「周王朝」(下線部②)とその社会について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 殷の支配領域の東部にあたる渭水流域におこった。
- (b) 首都は鎬京におかれたが、前11世紀ごろ、洛邑に移った。
- (c) 王は一族・功臣や土着の首長に封土を与えて諸侯とし、卿・大夫・士は、諸侯から封土を与えられた。
- (d) 同じ祖先をもつ親族の秩序を保つため、宗法が作られた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(3) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、「新思想」(下線部③)、およびこの時代の文芸について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 老子・荘子は、人為的なものを否定し、無為自然を説いた。
- (b) 孟子によって、人の本性の矯正のためには、仁が重要であるという性善説が説かれた。
- (c) 商鞅や韓非は、法による統治で国家を維持していくべきと説いた。
- (d) 『詩経』には、詩人として活躍した屈原の詩歌が多数収められている。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) 空欄

A

 に入る、これらの強国の総称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(5) 「始皇帝」(下線部④)について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 度量衡・文字はもちろんのこと、車軌(車輪の幅)まで統一した。
- 2 北方では匈奴の侵入に備えて長城を修築し、南方では華南を征服した。
- 3 最大時の領土は朝鮮半島南部にまで及んだ。
- 4 全国を郡に分け、下記に県を置き、中央から官僚を派遣して治めさせた。

(6) 空欄

B

 に入る2つの語を、解答用紙の指定欄に、それぞれ漢字で記入しなさい。(順不同)

(7) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、「前漢」(下線部⑤)について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 劉邦(高祖)は、秦の制度との違いを印象づけるため、都を洛陽に置いた。
- (b) 呉楚七国の乱を経て、実質的に郡国制と変わらない中央集権が確立した。
- (c) 地方長官に人材を推薦させることで、官吏の登用を図った。
- (d) 武帝の治世が終わるまでは、法家思想のみが、国家統治の思想であった。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(イ) 前漢は、宦官や外戚による権力闘争を経て弱体化し、外戚の一人王莽^⑥の手によって、滅ぼされた。その後、漢の一族である劉秀が後漢^⑦をひらいた。この王朝は内政重視の方針をとって国力の充実を図ったが、豪族・宦官・外戚間の争いや、農民による反乱によって衰退し、滅んだ。後漢のあとを受けて魏^⑧が華北を支配すると、続いて蜀や呉が建国され、いわゆる三国時代となった。その後、魏の将軍がたてた晋(西晋)が中国を統一したが、帝位をめぐる一族の争いから生じた内乱、すなわち で混乱した結果、滅んだ。そして、5世紀前半から、中国は南北朝時代^⑨を迎えることになった。

(8) 「王莽」(下線部⑥)が前漢を滅ぼして建てた王朝の名(i)と、彼による急激な改革の結果起こった農民反乱の名称(ii)を、それぞれ解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(9) 「後漢」(下線部⑦)の時代の社会・文化について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 蔡倫による製紙法の発明により、紙の書物が普及した。
- 2 董仲舒の勧めにより、五経博士が置かれた。
- 3 班固が、西域に派遣された。
- 4 紀伝体の歴史書『漢書』が書かれた。

(10) 次の(a)～(d)の4つの記述のうち、「魏」(下線部⑧)について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 曹操が後漢の皇帝から位を譲り受けて樹立した。
- (b) 農業生産の回復のため、屯田制を採用した。
- (c) 官吏登用法として、九品中正法(九品官人法)を採用した。
- (d) 臣下の司馬氏に実権がうつり、司馬光が晋をたてた。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(11) 空欄

C

 に入る内乱の名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(12) 「南北朝時代」(下線部⑨)について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 南朝のうち、3番目に興った王朝は陳である。
- 2 北魏の太武帝は、三長制(隣保制度)をしいて農村社会の安定化につとめた。
- 3 北朝のうち、西魏は北周に、東魏は北斉に、それぞれ取って代わられた。
- 4 北魏では、首都が長安から洛陽に移され、いわゆる漢化政策が推進された。

(13) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、魏晋南北朝期の文化について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) 仏図澄や鳩摩羅什は、華北での仏教の布教や仏典の翻訳に取り組んだ。
- (b) 絵画では顧愷之、書では王羲之が優れた作品を残した。
- (c) 貴族出身の知識人の間では、世俗を超越した清談が好まれた。
- (d) 道教は、北魏の太武帝の信任を受け、仏教と対抗しながら勢力をのぼした。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

3

ヒスパニアの歴史に関する以下の設問に答えなさい。

(26 点)

(1) 1879 年に、イベリア半島北部にあるアルタミラ洞窟で発見された彩色動物画は、人類進化のどの段階の人が描いたものか。その段階として正しいものを、次の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 猿 人
- 2 原 人
- 3 旧 人
- 4 新 人

(2) ゲルマン民族の大移動において、西ゴート族はイベリア半島に西ゴート王国を建てた。ビザンツ帝国はユスティニアヌス帝の時期に、ローマ帝国の旧地中海領土をほぼ回復したが、西ゴート王国の領土に対するその影響として正しいものを、次の選択肢の中から 1 つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 一時的に全領土を征服されたが、その後、ビザンツ軍は兵をひきあげた。
- 2 コルドバを含む半島南部をビザンツ帝国に奪われた。
- 3 ビザンツ帝国とフランク王国の両国から圧迫を受けて、三分の一ほどに縮小された。
- 4 ビザンツ帝国と対決しているあいだに、フランク王国に首都トレド近傍にまで侵入された。

(3) 8世紀に西ゴート王国を滅ぼした国、または王朝の名称として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ウマイヤ朝
- 2 後ウマイヤ朝
- 3 ビザンツ帝国
- 4 フランク王国

(4) 西ゴート王国の滅亡後にイベリア半島を支配したのは、後ウマイヤ朝であった。その時代のイベリア半島の産業は、どのようなものであったか。答えとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 コルドバのアルハンブラ宮殿のような、重厚で壮大な建物が多数建設され、建築技術が発達し、建築資材の生産も盛んになった。
- 2 ビザンツ帝国からエーゲ海の島々を奪い、地中海貿易を独占した。
- 3 後ウマイヤ朝の支配者は税金を徴収するだけで、産業や文化の育成には無関心であった。
- 4 西アジアの高度な灌漑技術で農業生産が高まり、イスラーム交易圏に組み込まれることで商業が繁栄した。

(5) 10世紀以降にレコンキスタを担った3つの主要な王国のうち、2つが1479年に合併して、スペインが誕生した。その2つの王国の名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(6) 15世紀末から、西ヨーロッパは大航海時代と呼ばれる膨張期に入るが、その先陣を切ったのが、ポルトガルとスペインであった。この膨張の背景的要因として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 領土の拡張であると同時に、異教徒との戦いであるレコンキスタを完成させたその余勢
- 2 造船術・天文学の進歩、羅針盤の改良などによる遠洋航海技術の進歩
- 3 十字軍によって高まった東方に対する関心や、マルコ＝ポーロの著作が起こした、アジアの富に対するあこがれ
- 4 ペストの大流行で著しく減少した労働人口を補うために必要とされた、奴隷の供給地獲得に対する期待

(7) パナマ地峡を横断して、新大陸が大陸であることを明らかにしたスペイン人の名前として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 バルボア
- 2 カボット
- 3 バルトロメウ＝ディアス
- 4 カブラル

(8) インド航路を開拓したポルトガルは、マラッカを占領して、香辛料の交易を独占しようとしたが、果たせなかった。その理由として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 オスマン帝国の支配のために、ムスリム商人が使う紅海航路を封鎖できなかった。
- 2 明・清を中心とする閉鎖的で堅固な冊封体制が、東南アジアの諸国にしかれていて、新規参入が困難であった。
- 3 アジア諸国もしばらくすると、ポルトガルに対抗して、火器を装備するようになった。
- 4 ムスリム商人はマラッカを避けるルートを開発し、そのルートに沿って、アチェやマタラムなどの港市が発達した。

(9) スペインは、絶対君主フェリペ2世(在位 1556～1598年)の時代に「太陽の沈まぬ国」として、その黄金時代を迎えたが、同時に、それはスペインの衰退の始まりでもあった。フェリペ2世の栄光を表すこととして正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 オスマン帝国をレバントの海戦で破って、カトリック世界の擁護者を名乗った。
- 2 ポルトガルを併合して、ポルトガルの植民地を得た。
- 3 父カルロス1世からスペインとその植民地、そしてネーデルラントを継承した。
- 4 フランスのフランソワ1世と神聖ローマ帝国皇帝の地位を争って勝った。

(10) フェリペ2世が行ったことの中で、スペインの衰退の始まりを示すものとして正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ネーデルラントの独立派を支援するイギリスに侵入するために派遣した無敵艦隊を、イギリスに破られた。
- 2 新教徒が多かったネーデルラントの独立を認めることになった。
- 3 イギリスに倣って中央銀行を設立したが、実質は、王直属の造幣局にすぎなかった。
- 4 スペイン商工業の担い手であったユダヤ人やムスリム商人を追放し、国内産業に投資しなかった。

(11) 征服者たちが先住民の王国や帝国を征服することにより、スペインはアメリカ大陸に広大な植民地を獲得した。スペインは最初、植民地の経営・管理にA：エンコミエンダ制をとっていたが、17世紀になると、これはB：アシエンダ制に代わる。両者の特質を述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 A：植民者に委託して、先住民を大農園や銀山で働かせる制度
B：大規模土地所有の農園で、債務奴隷を働かせて農業や牧畜をする制度
- 2 A：先住民をタバコなどのプランテーションで働かせる制度
B：病気などで人口が激減した先住民に代えて、アフリカの黒人奴隷を働かせる制度
- 3 A：先住民や、アフリカから連れてきた黒人を、ポトシ銀山をはじめとする鉱山で働かせる制度
B：大農園で、先住民や黒人にさとうきびなどを作らせる制度
- 4 A：大土地所有者が土地を細分して先住民に貸し、法外な地代を払わせる制度
B：大土地所有者が先住民や西アフリカ出身の黒人を奴隷として所有し、酷使する制度

(12) アメリカの植民地におけるフランスとイギリスの争いであるフレンチ＝インディアン戦争(1755～1763年)の結果、スペインがイギリスに譲渡した北米の植民地として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 フロリダ
- 2 カリフォルニア
- 3 テキサス
- 4 ルイジアナ

(13) アメリカの独立戦争(1775～1783年)に対して、スペインはどのような態度をとったのか。その答えとして正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 イギリスを軍事的に支援した。
- 2 植民地側に立って参戦した。
- 3 武装中立同盟に参加した。
- 4 イギリスの海上封鎖に協力した。

(14) ウィーン体制によってスペインでは王政が復古すると、自由主義者は立憲革命を起こしたが、革命はフランスの干渉によって失敗に終わった。スペイン以外のヨーロッパ各地でも、同様に、ウィーン体制に反発する反乱が起り鎮圧された。そのような反乱として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 カルボナリの反乱
- 2 ブルシェンシャフト運動
- 3 ジャックリーの乱
- 4 デカブリストの反乱

(15) スペイン内戦(1936～1939年)における対決の構図に関する記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 枢軸国側につくか、中立を守るかという論争が、議会や世論を二分し、これに軍部や退役軍人も引き込まれることにより、多数の小規模な戦闘行為が各地で長期間にわたり起きた。
- 2 社会党や共産党からなる人民戦線政府がたてられると、フランコ將軍率いる軍部と右翼勢力が反乱をおこし、人民戦線政府側をソ連や国際義勇軍が、フランコ側をドイツ・イタリアが支援した。
- 3 選挙で勝利したあとに憲法停止によって独裁的な体制をしいたフランコ將軍の政府に、コミンテルンの支援を受けた共産党と社会党が反乱をおこして内戦が始まった。
- 4 海外膨張策を主張する軍人グループと、モロッコを拠点とするフランコ將軍との争いに、政府軍とイタリアが介入して始まった。

右のページは白紙です。



4

戦間期のドイツ・イタリアの歴史に関する(ア)と(イ)の文章を読んで、それ以下の設問に答えなさい。(23点)

(ア) 第一次世界大戦終結後のドイツでは、社会主義革命を主張する左翼勢力^①による蜂起が鎮圧されたのち、国民議会で新憲法が採択され、ヴァイマル共和国^②が成立した。共和国は、設立当初から多額の賠償金の支払い^③によって困窮し、インフレーションなどの経済的混乱に見舞われた。その後、1929年10月に発生した世界恐慌により、ドイツでも深刻な経済危機・政治危機が起きると、ヒトラー率いるナチ党(ナチス)^④が勢力を伸ばして一党独裁体制を樹立^⑤した。一方、イタリアでは、労働者や農民の間で変革を求める運動が高揚するなか、ムッソリーニは、それらをまとめてファシスト党^⑥を組織し、ローマ進軍を経て政権を握った。

(1) 「社会主義革命を主張する左翼勢力」(下線部①)について、1919年1月、社会民主党を中心とした政府に反対し、ベルリンで蜂起した組織の名称を、**解答用紙**の指定欄に記入しなさい。

(2) 「ヴァイマル共和国」(下線部②)について述べた記述として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を**解答用マークシート**の指定欄にマークしなさい。

- 1 空前のインフレーションを収束させるため、政府はレンテンマルクを発行した。
- 2 民主政を維持するため、ヴァイマル憲法は、大統領の権力を最小限に留めた。
- 3 成年男子の普通選挙権が認められた。
- 4 エーベルトが初代首相に選出された。

(3) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、ドイツによる「多額の賠償金の支払い」(下線部③)について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) アメリカは当初ヤング案を示したが、のちにドーズ案に修正した。
- (b) ヤング案の成立は、欧州各国にロカルノ会議の開催を促した。
- (c) ドーズ案の成立により、アメリカの資本をドイツに導入することが可能になった。
- (d) シュトレゼマンが、ドーズ案の成立に尽力した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(4) 「ナチ党(ナチス)」(下線部④)の正式名称を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(5) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、ナチ党(ナチス)が「一党独裁体制を樹立」(下線部⑤)する過程について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ヴェルサイユ条約の破棄や、打倒ヴァイマル共和国を唱えた。
- (b) 当時の中間層や若者の間で支持を広げた。
- (c) 国会議事堂放火事件を利用して、共産党を弾圧した。
- (d) 全権委任法を制定した1933年、ヒトラーは総統(フューラー)に就任した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(6) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、「ファシスト党」(下線部⑥)が台頭する時期のイタリアについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) フィウメの領有が認められず、ヴェルサイユ体制に不満をもった。
- (b) 戦後、中部の工業地帯において、労働者による工場占拠が起こった。
- (c) ムッソリーニは、主に小作人や労働者階級など貧困層の支持を受け、勢力を拡大した。
- (d) ファシスト党は、議会制民主主義を攻撃しつつ、社会の大胆な改革を目指した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(イ) イタリアのファシズム政権は、一党独裁体制を確立するとともに、市民的自由や人権を無視する全体主義をかかげて、反対派を弾圧した。また、恐慌による国民の不满を外にそらすため、他国への侵攻をおこない、国際社会から非難を受けた。ヒトラーが政権を掌握したドイツでも、さまざまな国内政策がとられ、国民生活が統制された。ドイツ、イタリア共に、周辺国に対して対外膨張的な姿勢を強めたが、他の列強からの警戒が強まり、独・伊・英・仏4か国首脳によるミュンヘン会談が開かれた。こうして、ヴェルサイユ体制は、枢軸を形成したファシズム諸国により、崩壊に追い込まれていった。

(7) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、「一党独裁体制を確立」(下線部⑦)した後のファシスト党が、1920年代に行ったことについて述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) ファシスト(ファシズム)大評議会を、国の最高機関にした。
- (b) ヴァティカン(ヴァチカン)市国の独立を承認した。
- (c) ロンバルディアを併合した。
- (d) アルバニアを保護国にした。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(8) 「他国への侵攻」(下線部⑧)について、イタリアのファシズム政権が、1935年に侵攻したアフリカの国の国名を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。

(9) 次の(a)~(d)の4つの記述のうち、一党独裁を樹立した後のヒトラー政権が行った「さまざまな国内政策」(下線部⑨)について述べた記述として正しいものの数を、下記の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- (a) レクリエーション組織の整備を通して、国民の支持を得た。
- (b) 高速道路建設や軍需生産の推進によって、失業者を減らした。
- (c) 秘密警察や親衛隊はもとより、突撃隊までもが動員された。
- (d) 1936年から「四か年計画」を推進した。

- 1 1つ
- 2 2つ
- 3 3つ
- 4 4つ全て

(10) 「対外膨張的な姿勢」(下線部⑩)に関して、特に1930年代におけるナチス＝ドイツの対外政策について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 ラインラントに軍隊を進駐させた後、ザール地方を編入した。
- 2 オーストリアを併合した。
- 3 再軍備を宣言した年に、英独海軍協定を結んだ。
- 4 チェコスロヴァキアにズデーテン地方の割譲を要求した。

(11) 「ミュンヘン会談」(下線部⑪)に出席し、ドイツの領土拡大路線を容認したイギリス・フランス両国の首脳の名前を、解答用紙の指定欄に記入しなさい。(順不同)

(12) 第二次世界大戦直前の「枢軸を形成したファシズム諸国」(下線部⑫)について述べた記述として正しくないものを、次の選択肢の中から1つ選び、その番号を解答用マークシートの指定欄にマークしなさい。

- 1 イタリアは国際連盟を脱退したのち、ドイツとの間にベルリン＝ローマ枢軸を成立させた。
- 2 ドイツはソ連との間に不可侵条約を結んだ。
- 3 ドイツによるチェコスロヴァキア解体と同じ年に、イタリアはアルバニアを併合した。
- 4 ドイツはポーランドにダンツィヒの返還を要求した。

右のページは白紙です。



